

## COVID-19 を合併した脳卒中患者の検討

## 1. 研究の対象

2020年1月から、2023年8月までに当科に入院した脳卒中患者。

## 2. 研究目的・方法

COVID-19 は現時点でも感染者数は少なくなく、今後も脳卒中診療に影響を与える可能性が高い。今後の脳卒中診療をよりよくするために現時点での評価を行う必要がある。今回、入院時に COVID-19 を発症していた、もしくは入院後に COVID-19 を発症した脳卒中患者について検討を行う。対象は 2020 年 1 月から、2023 年 8 月までに当科に入院した脳卒中患者のうち、入院時に COVID-19 を発症していた、もしくは入院後に COVID-19 を発症した脳卒中患者を対象とする。診療録を用いて後方視的に検討を行う。年齢、性別、主訴、現病歴、既往歴、症状、検査所見、入院後経過、転帰を調査し、COVID-19 の感染した患者の状況を明らかにする。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、主訴、現病歴、既往歴、症状、検査所見、入院後経過、転帰について診療録を用いて後方視的に検討を行う。

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた情報や、試料に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用をご同意頂けない場合の連絡先：以下に記載

研究責任者：済生会横浜市南部病院 神経内科 中江啓晴

住所：〒234-0054 横浜市港南区港南台 3-2-10

電話番号：045-832-1111